グローバル月間特別講演

世界の医療から、
これからのキャリアを考える



アメリカでの外科教育と臓器移植の最前線

― 教育・臨床・技術革新から未来を考える ―

米国の第一線で活躍する肝臓移植外科医が、自身の経験をもとに、外科教育、臓器移植、そして医療イノベーションの最前線について語ります。グローバルな視点から医療の未来とキャリア形成を考える貴重な機会です。



外科教育
次世代を育てる
米国の育成システム

臓器移植
成人・小児の
現状と課題

技術革新
臓器不足への対策と
新しいアプローチ



講師

冨山 浩司 先生

ロチェスター大学医学部
（米国ニューヨーク州）
外科学講座移植外科学　准教授

日時
令和8年
11月5日(木)
17:30～18:30

会場
島根大学医学部
臨床小講堂

対象
医学生・大学院生
初期・後期研修医
医学教育、臓器移植に
ご興味のある皆様



主な内容（予定）

1. 米国の外科教育の特徴と育成システム
2. 成人および小児の臓器提供の現状
3. 臓器不足に対する様々な対策
4. 技術革新と今後の展望
5. ご自身のキャリアからのメッセージ

UNIVERSITY of ROCHESTER
MEDICAL CENTER

